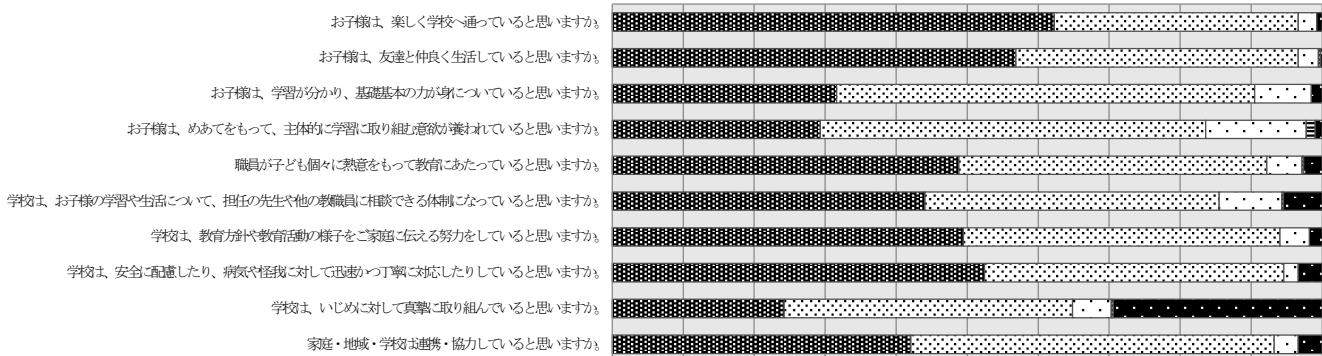


平成27年度 学校アンケート結果（1月実施）

ご多忙の中を学校アンケートにご協力をいただきましてありがとうございます。アンケートの結果を来年度の学校運営に生かしていきます。これからもご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



	家庭・地域・学校は連携・協力していると思いますか。	学校は、いじめに対して真摯に取り組んでいると思いますか。	学校は、安全に配慮したり、病気や怪我に対して迅速かつ丁寧に対応したりしていると思いますか。	学校は、教育方針や教育活動の様子をご家庭に伝える努力をされていると思いますか。	学校は、お子様の学習や生活について、担任の先生や他の教職員に相談できる体制になっていると思いますか。	職員が子ども個々に意欲をもって教育にあたっていると思いますか。	お子様は、めあてをもって、主体的に学習に取り組む意欲が養われていると思いますか。	お子様は、学習が分かり、基礎基本の力が身についていると思いますか。	お子様は、友達と仲良く生活していると思いますか。	お子様は、楽しく学校へ通っていると思いますか。
■A	162	93	203	191	170	188	116	123	220	241
□B	197	156	163	172	160	167	215	229	154	133
□C	13	21	8	16	34	19	56	31	11	10
■D	0	1	0	0	1	1	5	0	1	0
■E	13	113	13	7	21	10	4	6	1	3

A：とてもそう思う。 B：ややそう思う。 C：あまり思わない。 D：まったく思わない。 E：よく分からない。

アンケート結果を受けて

「めあてをもって、主体的に学習に取り組んでいるか」という項目につきまして、学校では「自分の思いをもち、互いの思いを認め合いながら主体的に考えを深める子の育成」を授業改善のテーマに掲げ、子どもたちが主体的に学習に臨めるように、めあてを明確にもてるような学習課題の設定や、自分たちで立てる学習計画、学校図書館を中心とした資料活用、子ども司会やグループ協働学習等、児童主体の学習に取り組んできています。また、生活についても、自分たちでよりよい生活を送ることができるよう、委員会活動を活性化したり、学校のきまりについて考えたりするようにしています。

学校では子どもたちの主体的な取組が見られますが、より一人ひとりに主体的に取り組む習慣が形成されるよう今後も取り組んでいきます。

具体的なお意見も複数いただきました。個別に回答をさせていただいたものもあります。「いじめに関する取組」について実態がよく分からないというご意見を複数いただきましたので、本校の取組について改めてご説明いたします。

「いじめ」はどの学校でも起こります。加害児童が被害児童になったり、その反対もあつたりします。本校では「いじめの未然防止・早期発見」のための取組として、下記のように取り組んでいます。

- いじめアンケートの実施（6月、11月）
無記名で行っていますが、聞き取りが必要だ思つたお子さんには、担任や専任がお話を聞いています。
- 人権週間の取組
「よこはま子ども会議」を受けて、代表委員会で「緑園子ども会議」を行い、全校で「いじめ」について考えます。そこで、一人ひとりがめあてをたてて取り組み、振り返りを行っています。今年は人権キャラバンの方がいらして、低・中・高学年に分かれて人権についてお話を聞き、考えました。
- あいさつ運動（児童会主催）
- 横浜プログラム（6月、11月）で人間関係の把握

この他にも、日々の授業や道徳、行事などを通して自尊感情を高め、いじめを生まない土壌づくりに取り組んでいます。

ご心配なことがありましたら、いつでも学校にご相談ください。担任だけでなく、児童支援専任、養護教諭、管理職等にもご相談いただいても構いません。どうぞよろしくお願いいたします。